

# 探究通信

～総合的な探究の時間・地域探究～

2025/4/17

Vol.2

研修探究部

第2号では、総合的な探究の時間の1年間の流れを説明します。別紙の裏表には、1，2年生両方とも載せました。1年生の皆さんは、来年を見据えて、2年生の皆さんは、1年生を振り返って取り組んでもらいたいと思います。

## 【1，2年生 共通】

### ① なぜ探究学習が必要なのか？

社会が大きく変わる中、「答えが1つでない問題を解決する力」が今こそ求められています。ひと昔前は、「指示を受けて早く正確に唯一解を出すこと」が大切とされていましたが、今は情報化、国際化、多様化、AI化の煽りを受けて、主体性、協働性をベースに答えのない難問に取り組む探究学習が日本中の小、中、高校でホットになっています。

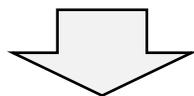
### ② どうして高校生が学ぶのか？

将来のことを考えるきっかけとして、高校時代がもっとも適した時期だからです。卒業後、社会でどのように生きていけばよいかという課題に直面する人も多いはずで、進路実現のため、今のうちに興味あることを深掘りすることで進学目的も明確になります。

## 【1年生】

ビブリオバトル・弁論大会を通して「話す」力を身につける。

**ビブリオバトル（10月）**：読んで面白いと思った本を紹介しあい、どの発表者の本が一番読みたくなったか？を競う。

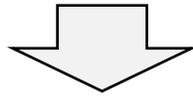


**弁論大会（10～2月）**：興味・関心ある分野について調査し、学年に向けて自分自身の言葉で考えを発信・表現する。

## 【2年生】

SDGs 探究学習発表会や探究学習ではスライドを用いた発表を行い、見せることを意識し、「視覚的に伝える」力を身につける。

SDGs 探究学習発表会（5～9月）：地域の方から教わったSDGsの17の目標を絡めて、興味のある分野の課題の解決方法を自分なりに作成する。



探究学習（10～2月）：自身の興味ある分野ごとのゼミに分かれ、その仲間たちと分野の課題について探究する。

↓昨年度のの流れです。ぜひ3年生の姿を見据えて探究学習を行いましょう！

